

**SBI インベストメント（株）を引き受け先として第三者割当増資を実施。
～国内外でモビリティサービスプラットフォーム（MSPF）構築に向け
3 億円を調達～**

自動車 IoT のベンチャー企業、グローバルモビリティサービス（本社：東京都中央区、代表取締役社長兼 CEO：中島徳至、以下「GMS」）は、SBI ホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：北尾 吉孝）の子会社で、ベンチャーキャピタルファンドの運用・管理を行う SBI インベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：川島 克哉）が運営する投資事業有限責任組合を引受先とする 3 億円の第三者割当増資を実地しました。

GMS は、独自開発のモビリティサービスプラットフォーム（MSPF）をベースとして、車載デバイスにより収集する各種車両情報を活用し、Web API 解放を通じたアプリケーションサービスを提供します。

遠隔起動制御技術を強みとする GMS は、自動車の起動を制御することで、先ず与信審査が通らない利用者に対しても車両提供を可能にする画期的なサービスをスタートします。リース会社などの金融機関等と連携し、自動車リースの与信審査を省略することによる新たなファイナンス機会を創出する他、運転挙動連動型のテレマティクス自動車保険、盗難防止を始めとしたセキュリティ向上など、遠隔制御により実現する様々なサービスを、日本国内及びアジア地域において提供します。

GMS が現地法人を設立したフィリピンにおいては、同国最大の通信キャリアや入金センターや電力グループ等と既に提携をしており、現地リース会社とも連携して BOP 層の方々へ車両を提供するサービスを構築し、本年秋よりサービス提供を行って参ります。

＜本件に関する報道関係者のお問い合わせ先＞

Global Mobility Service 株式会社 担当：高橋、野崎

電話：03-6264-3113（代） E-mail: press@global-mobility-service.com

<Global Mobility Service 株式会社について>

設 立：2013 年 11 月

本 社：東京都港区芝大門一丁目 12 番 16 号 住友芝大門ビル 2 号館 4 F

代 表 者：中島 徳至（代表取締役 社長執行役員/CEO）

事業内容：・モビリティサービスプラットフォーム（MSPF）の提供
・クラウド上に蓄積したビックデータの二次活用サービス